

大学等における修学の支援に関する法律第8条第1項等に基づく
 授業料等減免対象者の認定等に関する申請書

年 月 日

（あて先）岐阜市長

私は、貴学に対し、大学等における修学の支援に関する法律第8条第1項等の規定による授業料等減免対象者としての認定及び授業料等の減免を申請します。

申請に当たって、私は、次の事項を確認し、理解しています。

- ◆ この申請書の記載事項は、事実と相違ありません。なお、この申請書の記載事項に事実と相違があった場合、授業料等減免対象者としての認定及び授業料等の減免を取り消されることがあるとともに、貴学から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。
- ◆ 授業料等減免対象者の認定手続において、独立行政法人日本学生支援機構（以下「機構」という。）を通じ、貴学が機構の保有する私の給付奨学金に関する情報の送付を受けること及び機構が貴学の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。また、貴学がこの申請書に記載された内容及び提出された書類の情報を、授業料等減免対象者の認定、授業料等の減免、貴学が実施する経済支援及び今後の授業料等減免制度の検討のための統計資料の作成に利用することに同意します。
- ◆ 現在、他の学校において、大学等における修学の支援に関する法律第8条第1項の規定による授業料等の減免を受けておらず、授業料等減免対象者の認定申請中でもありません。

※ 次の全ての項目を申請者本人が記入してください（*を付した項目については、該当者のみ記入してください。）。

申請者	フリガナ		入学年度	年度
	氏名	印		
	生年月日	年 月 日生（ 歳）		
	現住所	〒 都道府県 市区町村		
	所属学科等	学科（ 専修）	学籍番号	
	学年	年生		
	過去に本制度の支援を受けた学校名及び期間（*）	（学校名）	（期間/月数） 年 月～ 年 月/ 月	
	過去に本制度の入学料減免を受けたことがありますか。	ある ・ ない		
	日本学生支援機構の給付奨学金に関する情報 （いずれかの□に✓を付け、右欄に該当する番号を記載してください。） ※予約採用の採用候補者は、日本学生支援機構からの通知のコピーを添付してください。			
	<input type="checkbox"/> 予約採用の申込みを行った者 【給付奨学金の申込みの受付番号】 （採用候補者となっていれば登録番号、 給付奨学生となっていれば奨学生番号）			
<input type="checkbox"/> 在学（在学予約）採用の申込みを行った者 【給付奨学金の申込みの受付番号】 （給付奨学生となっていれば、奨学生番号）				

申請書の作成に当たっての注意事項

イ 大学等における修学の支援に関する法律等に基づく修学支援は、授業料等の減免と給付奨学金により行うこととしています。このため、あらかじめ機構に給付奨学金の申込みを行ってください。給付奨学金の申込みがない場合、授業料等減免の審査等には時間を要します。

給付奨学金の申込みを行わず（行う予定がなく）、「日本学生支援機構の給付奨学金に関する情報」の欄を記入することができない場合は、別紙1の提出が必要です。更に、本学に編入学又は転学した学生であって、編入学又は転学する前に在学していた学校（大学、短期大学、高等専門学校又は専門学校）が2つ以上ある場合は、併せて別紙2の提出が必要です。家計急変による申込みを行う場合は、併せて別紙3の提出が必要です（給付奨学金を併せて申し込む（既に申し込んでいる）場合は、別紙1～3の提出は不要です。）。

なお、給付奨学金と授業料等減免対象者としての認定の要件は同一であるため、給付奨学金に申し込んだ結果、当該認定を受けることができなかった（給付奨学生として採用されなかった）場合は、同じ期間、授業料等の減免についても受けることはできません。

ロ 給付奨学金を申し込んでいないため「日本学生支援機構の給付奨学金に関する情報」の欄を記入することができない場合は、直近の給付奨学金の申請期間内に申請を行い、速やかにその旨を本学に申し出てください。

ハ 「日本学生支援機構の給付奨学金に関する情報」の欄について、予約採用の採用候補者は、採用候補者決定通知の受付番号を記入するとともに、採用候補者決定通知のコピーを必ず添付してください。

ニ 過去に、大学等における修学の支援に関する法律第8条第1項の規定による授業料等の減免を受けたことがある場合には、当該減免を受けた期間の月数を申告してください。

ホ 入学年度について、編入学又は転学により入学した場合は、その年度を記入してください。専攻科に在学している場合は、専攻科に入学した年月を記入してください。